

# 令和6年度宇治市の家計簿

普通会計の歳入・歳出決算額を1/10,000にして、  
一般家庭に例えると・・・

前年度からの  
増減

具体的には・・・

## ○収入

給与などの収入	596 万円〔 +23 万円〕	市税、譲与税、交付金、使用料など
親からの仕送り	108 万円〔 +6 万円〕	地方交付税
ローン（家・車の購入のため）	47 万円〔 +17 万円〕	道路・河川の整備、学校改修などの資金
ローン（生活資金のため）	2 万円〔 -2 万円〕	臨時財政対策債
預貯金の引き出し	5 万円〔 +1 万円〕	基金繰入金
繰越金	14 万円〔 +1 万円〕	繰越金



収入合計 772 万円〔 +46 万円〕

## 令和6年度の家計は・・・

昨年度と比べて、給与収入や親からの仕送り、ローン収入が増え、収入合計は増えました。しかし、生活費や子どもの教育費、家・車の購入の支出が増えたため、収入合計と支出合計の差し引きは昨年度より小さくなりました。今後も生活費は増えることが見込まれているほか、家・車についても老朽化が進んでおり、修繕や改修などに伴う支出も増える見込みです。

このように、厳しい状況が続くことが見込まれていることから、生活費の抑制はもちろんのこと、その他の支出についても無駄がないか徹底的に見直し、ローンの借り入れに無理がないのか、預貯金の残高にも気を配りながら、家計の安定に向けて、引き続き努力や工夫が必要です。

なお、家・車の購入のためのローン借り入れの増加により、ローン残高は増加したものの、預貯金残高は、昨年度と同額となりました。今後も将来の支出に備えて、預貯金の積み立てを行っていくことが必要です。

前年度からの  
増減

具体的には・・・

## ○支出

生活費など	336 万円〔 +16 万円〕	人件費、扶助費、維持補修費など
子どもの教育費など	184 万円〔 +11 万円〕	教育費、民生費のうち児童福祉費
保険料・下水道費用	93 万円〔 +2 万円〕	国保特会、公共下水道事業などへの繰出金
家・車の購入	82 万円〔 +24 万円〕	道路・河川の整備、学校改修費用など
貸付金など	18 万円〔 ±0 万円〕	貸し付け事業の費用
預貯金の積み立て	5 万円〔 -2 万円〕	基金への積立金
ローンの返済	43 万円〔 -2 万円〕	公債費
支出合計	761 万円〔 +49 万円〕	
差し引き	11 万円〔 -3 万円〕	



ローン残高	387 万円〔 +7 万円〕	年度末の市債残高
預貯金残高	119 万円〔 ±0 万円〕	年度末の基金残高

（市民一人あたりローン及び預貯金残高の推移）（単位：円）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
ローン残高	214,155	210,228	215,765
預貯金残高	63,338	65,813	66,347

